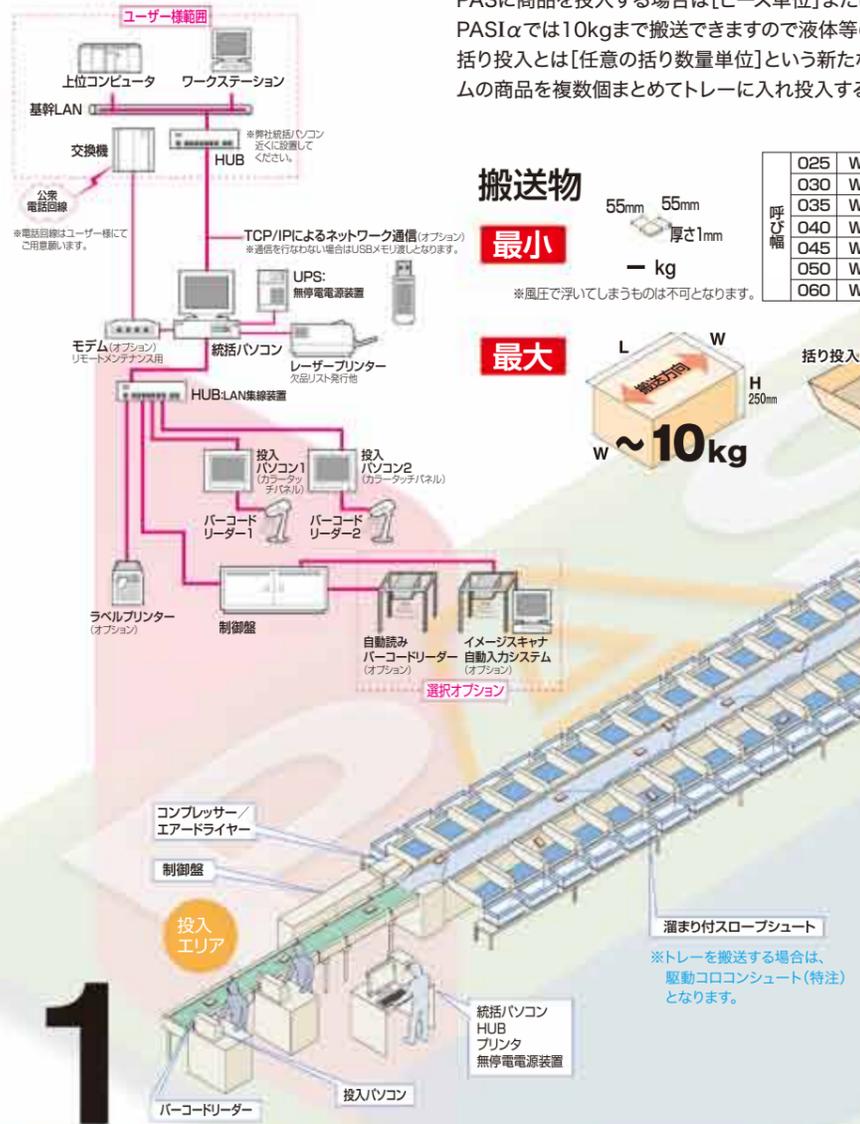


# バラ物自動仕分けシステム PAS I α 10kg対応

PAS I αに商品を投入する場合は[ピース単位]または[ボウル・ケース単位]となりますが、強化仕様のPAS I αでは10kgまで搬送できますので液体等の重いピース品の括り投入を可能としました。括り投入とは[任意の括り数量単位]という新たな仕分け単位を自由に設定する仕組みで、同じアイテムの商品を複数個まとめてトレーに入れ投入することでより高効率を実現します。



## 搬送物

**最小**

55mm  
厚さ1mm  
— kg

025	W200mm×L300mm
030	W285mm×L400mm
035	W320mm×L450mm
040	W350mm×L500mm
045	W380mm×L550mm
050	W415mm×L600mm
060	W495mm×L700mm

**最大**

L W H  
w ~ 10kg  
H 250mm



アルファ

仕分けエリア

## PAS I α 040タイプ標準仕様

実運用能力	約4000~5000個/時(機械能力:最大6000個/時) ※様々な条件により変わります(搬送物のバリエーション、入力方式等)
投入口	2カ所(最大4カ所:オプション)
仕分け間口数	50間口(最大208間口:オプション) ※間口とは搬送物の仕分け搬出口のことです。
全長	約30m
設置スペース	約150m <sup>2</sup> (約45坪)
搬送可能サイズ・重量	最大 W350×L500×H250mm 10kg 最小 W 55×L 55×H1mm - kg ※数値は目安ですので、実際の搬送物による検証が必要です。
塗装色	アイボリー/ライトグレー
強化仕様	・シュープレス部品の強化 ・シューピンの強化 ・チェーン走行ローラの強化 ・チェーン走行用ベアリングの強化
システム価格	5000万円~(工事費、運賃含) ※消費税は別途申し受けます。

1



**新型スリム操作盤(投入パソコン)**  
操作には押しやすく視認性の高いカラータッチパネルを採用。様々なデータをリアルタイムで確認できます。

**超小物・薄物にも対応**  
新開発の超小型シュー(シューピッチ50.8mm)により、名刺サイズのものから小型カートンケースにいたるまで仕分け可能です。  
※シューは薬品等の耐久性に優れ搬送物にやさしい軟質樹脂成形品。



3

**仕分け異常検知ユニット**  
搬送物がシューに挟まるなどの仕分けトラブルを検知する装置です。作動すると強制的に全停止します。これにより仕分けエラーを未然に防ぎ、限りなくゼロに近い精度を実現します。



**エリアセンサー**  
投入部ではエリアセンサーで搬送物を検知し、トラッキングコンベヤとの連携により、スムーズかつ確実に仕分け搬送部に送り込みます。



**溜まり付スロープシュート(特注タイプ1)**  
※傾斜コロコン・コロ駆動シュートなど各種タイプからお選びいただけます。

4

## 搬送物にやさしいスライド仕分け

三角形のシューが滑らかにスライドし、搬送物を押しながら目的の間口に仕分ける方式ですので、モノを傷めることなくやさしく仕分けれます。

## ハイレベルな仕分け能力

搬送速度60m/分、搬送物長さ230mmの条件下で1時間当たり最大6000個(機械能力)という高能力を発揮します。

## コンベヤだから経済的

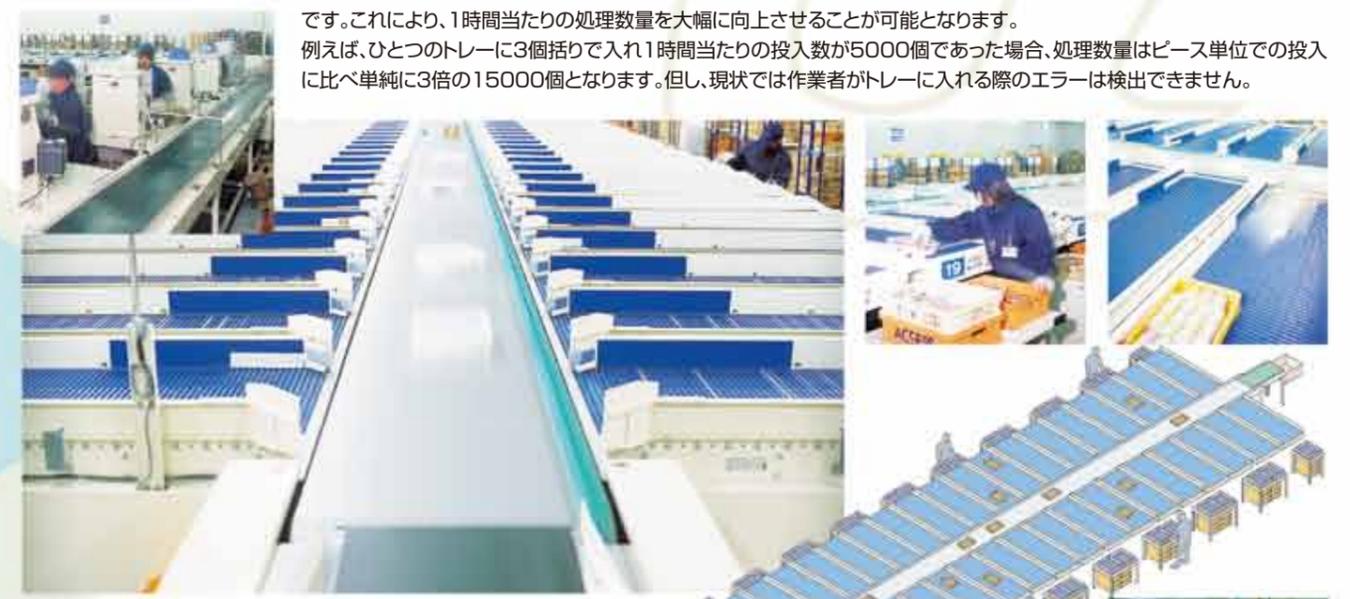
スライドシュー式の仕分けコンベヤとしては業界最小サイズのオートソーターminiを採用。  
①高性能ながら安価で導入できる。  
②簡易ベアリング走行という新構造により、従来機に比べ約30%の省エネを実現。  
③設置スペースもコンパクト。  
④据付け、移設も簡単。

10kgに対応ですので**括り投入**に最適です。

# Application 括り投入のご提案

## メリット 処理能力が大幅にアップ!!

商品投入する際、同一アイテムの商品を任意の数量で括り、一つのトレーにまとめて入れて[トレー単位]で投入するものです。これにより、1時間当たりの処理数量を大幅に向上させることが可能となります。例えば、ひとつのトレーに3個括り入れ1時間当たりの投入数が5000個であった場合、処理数量はピース単位での投入に比べ単純に3倍の15000個となります。但し、現状では作業者がトレーに入れる際のエラーは検出できません。



## 食料品チルド物流センター

※駆動コロコンシュート(特注)



## 日用品チルド物流センター

### ■括り投入対応ソフト(オプション)

- 1) 投入口で商品のバーコードをスキャンすると、画面①が表示されます。通常はそのまま商品投入します。
- 2) 画面①の「括り選択」ボタンを押すと括り選択画面②に変わります。この画面では、括り候補として括り選択「3」と「2」が表示されています。※括り候補の変更も可能です。(入力数は2~999個まで可能)
- 3) 画面②で「2」を選択し「確定」ボタンを押すと、画面③に変わります。この画面は、括り数:2個で16回投入できることを示しています。途中で括り数を変更する場合は、画面③の「括り選択」ボタンを押すと、括り選択画面②に戻ります。16回投入すると、自動的に画面①に戻ります。



画面①



画面②



画面③